

令和3年9月30日

射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会委員各位

射水市地域福祉課  
課長 山口 恵 美

令和3年度第1回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会の書面  
開催について

時下 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から本市の高齢者福祉行政にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記協議会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況等を鑑み、  
書面開催とさせていただきます。

つきましては、下記のとおり資料を送付いたしますので、ご高覧の上、大変お手数と  
は存じますが、令和3年10月15日（金）までに別紙質問票によりご意見等を賜りま  
すようお願い申し上げます。

また、委員の方々には2年間に渡り委員をお引き受けいただき、本市の生活支援体制  
整備事業の推進にご協力とご尽力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

## 記

### 1 報告事項

- |                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| (1) 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について | 資料1 |
| 地域づくり計画表                        | 別紙1 |
| (2) 射水市地域支え合いネットワーク事業の周知について    | 資料2 |
| 射水市地域支え合いネットワーク事業実施地区一覧表        | 別紙2 |
| 射水市地域支え合いネットワーク事業周知用チラシ         | 別紙3 |
| (3) 第3層生活支援コーディネーター研修会について      | 資料3 |

### 2 その他

- |                            |     |
|----------------------------|-----|
| ・射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会委員名簿 | 資料4 |
|----------------------------|-----|

#### 【事務担当】

射水市地域福祉課地域ケア推進係 小西

TEL (0766) 51-6625

FAX (0766) 51-6657

射水市地域福祉課 小西行き

FAX 0766-51-6657

報告事項に対する質問票

委員氏名 \_\_\_\_\_

ご意見・ご質問

(1) 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span>
(2) 射水市地域支え合いネットワーク事業の周知について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料2</span> 周知方法 ・活動事例集 ・実施地区一覧表 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">別紙2</span> ・事業チラシ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">別紙3</span> ・ホームページ ・広報いみず10月号 ・ケーブルテレビ
(3) 第3層生活支援コーディネーター研修会について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料3</span>

※ご記入後、FAXにてご提出をお願いいたします。 令和3年10月15日(金)必着  
なお、ご意見のない場合でも必ずご提出ください。

## 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について

## 1 概要

高齢者等が社会参加し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、地域の支え合い体制の整備、住民主体の多様な地域活動の創出等を目指す、射水市地域支え合いネットワーク事業を平成29年4月から本格実施している。

当事業では、地域の課題を地域全体で共有し考えるため、当初に「地域課題会議」を開催することとしている。地域課題会議では、住民それぞれが日頃感じている地域の課題や、今後の地域づくりにおける目標等を話し合い、その協議結果を「地域づくり計画表」別紙1に整理した上で、地域活動を展開している。

事業実施状況（27地域中26地域で実施）

※令和3年9月15日現在

	申請年月	地域	担当包括	地域課題会議実施状況	
H 28 年度 (モデル事業)	1	H28.10月	庄西	新湊西	実施済(H28.12月、H29.2月)
	2	H28.10月	七美	新湊東	実施済(H28.11月)
	3	H28.10月	三ヶ	小杉・下	実施済(H29.2月、3月)
	4	H28.10月	南太閤山	小杉南	実施済(H29.2月)
	5	H28.10月	大島	大門・大島	未実施
	6	H29.2月	下	小杉・下	実施済(H29.5月、6月)
H 29 年度	7	H29.4月	浅井	大門・大島	実施済(H29.7月、8月)
	8	H29.6月	戸破	小杉・下	実施済(H29.9月、11月)
	9	H29.12月	金山	小杉南	実施済(H30.3月)
	10	H30.2月	堀岡	新湊東	実施済(H29.3月、H30.3月)
H 30 年度	11	H30.4月	作道	新湊西	実施済(H30.2月、H30.3月)
	12	H30.6月	中太閤山	小杉南	実施済(H30.2月)
	13	H30.9月	放生津	新湊東	実施済(H30.9月)
	14	H30.10月	塚原	新湊西	実施済(H30.9月、10月)
	15	H30.12月	新湊	新湊西	実施済(R1.11月)
R 元 年度	16	R1.9月	水戸田	大門・大島	実施済(R3.8月)
	17	R1.11月	黒河	小杉南	実施済(R2.8月)
	18	R2.1月	大門	大門・大島	実施済(R1.12月)
	19	R2.2月	池多	小杉南	実施済(R2.7月)
	20	R2.3月	片口	新湊東	調整中

	申請年月	地域	担当包括	地域課題会議実施状況	
R 2 年 度	21	R2.7月	本江	新湊東	調整中 (R3.11月実施予定)
	22	R2.9月	海老江	新湊東	実施済 (R3.7月)
	23	R2.9月	大江	小杉・下	調整中
	24	R3.2月	二口	大門・大島	調整中 (R3.11月実施予定)
	25	R3.3月	太閤山	小杉南	調整中
	26	R3.3月	橋下条	小杉南	調整中
未実施		櫛田	大門・大島	—	

[参考] 地域包括支援センター圏域

新湊西 : 庄西、塚原、作道、新湊

新湊東 : 放生津、片口、堀岡、海老江、七美、本江

小杉・下 : 三ヶ、戸破、大江、下

小杉南 : 橋下条、金山、黒河、池多、太閤山、中太閤山、南太閤山

大門・大島 : 浅井、櫛田、水戸田、二口、大門、大島

## 2 今後の展開

全市での地域支え合いネットワーク事業の推進とともに、地域毎の住民主体の多様な支え合い活動がさらに活発に展開されるよう引き続き支援していく。

また、「地域ふれあいサロン」や「きららか射水100歳体操」等の地域福祉事業の連携と補助金の統合に向けた取組、及び地域共生社会構築に向けた意識醸成等についても働きかけを行っていく。

# 〇〇地区 地域づくり計画表

◆課題(ニーズ)

記入日: 年 月 日

◆目標(目指す地域像)

記入日: 年 月 日

◆計画と実績

いつ	取組むこと(計画)	評価 ○/△/×	取組んだこと・感想・備考	次年度取組むこと
年度	記入日: 年 月 日		記入日: 年 月 日	記入日: 年 月 日
年度	記入日: 年 月 日		記入日: 年 月 日	記入日: 年 月 日
年度	記入日: 年 月 日		記入日: 年 月 日	記入日: 年 月 日

# 地域づくり計画表について

## ◆作成の目的

- ① 地域課題会議で出た課題を整理するため。
- ② 目指す地域像(目標)や、課題の解決に向けて地域で取組むことを話し合うきっかけとするため。
- ③ 課題の解決に向けて取り組んできたことや、これから取組みたいことを確認するため。
- ④ 地域づくりに関わる人(役員やコーディネーター等)が変わっても、地域づくりの指標として活用するため。

## ◆作成時期

地域課題会議の開催後

その後は定期的に振り返り、計画と実績を更新しましょう。

## ◆取り扱い

- 地域のみなさんで、定期的(年度毎)に取組み内容や進捗状況を振り返りましょう。
- 必要に応じて地域のみなさんに取組み内容等を周知しましょう。  
(例:地域の広報誌や活動報告会等)
- 地域活動について困りごとやご相談等があれば、射水市地域福祉課(第1層生活支援コーディネーター)や地域包括支援センター(第2層生活支援コーディネーター)にお声掛けください。



## 射水市地域支え合いネットワーク事業の周知について

## 1 趣旨

地域支え合いネットワーク事業実施地域は増えているが、現状は、事業に関わる担い手が一部の住民に限られており、課題となっている。そのため、事業の目的や内容について広く周知することで、地域住民全体の支え合い意識の醸成を図るとともに、事業の定着と継続性を確保する。

また、他地域の活動状況を共有し、参考にしてもらうことで、それぞれの地域活動がより充実したものになるよう支援する。

2 周知方法 【新】…令和3年度新規取組

## (1) 活動事例集

各地域で今後の事業展開を検討する際等に、他地域の取組を参考にしてもらうため、事業概要や各地域の取組事例を図や写真等でまとめた冊子を発行し、地域包括支援センターから各地域に配布している。平成29年から令和2年度まで毎年1冊、計4冊発行

(2) 実施地区一覧表 別紙2

地域の概要や第3層生活支援コーディネーターの人数、地域での会議及び主な活動等を一覧表にまとめ、研修会や講演会等の機会に、主に活動者向けに配布している。研修会では、他地域との情報交換の際に参考資料としている。

(3) 事業チラシ 別紙3 の作成及び配布 【新】

第2層生活支援コーディネーターと協議の上、広く事業を周知できるよう各所で配布するためのチラシを作成した。事業概要が分かりやすいよう平易な内容としている。市や地域包括支援センターから住民に配布するとともに、地域の第3層生活支援コーディネーターから地域の役員等に配布し説明することも想定している。

(4) ホームページへの掲載 【新】

誰でも情報にアクセスできるよう、活動事例集や事業チラシ等を掲載した。

(5) 広報いみず10月号への掲載 【新】

若い世代も含め、より広く住民に周知を図るため、広報いみず10月号の特集ページ(P6, P7)に、事業概要や各地域の取組み等を掲載する。掲載するQRコードを読み取ることで、市ホームページに掲載している活動事例集や事業チラシ等の情報にアクセスすることができる。

## (6) ケーブルテレビでの放映

10月開催予定の「みんなで学ぼう！地域支え合い講演会」の案内と併せて、事

業の概要を放映する。放送期間は1週間程度（令和3年度放送期間：9月27日（月）～10月3日（日））

### 3 今後について

今年度作成したチラシ等を活用し、1層（行政）、2層（地域包括支援センター）、3層（地域振興会）、それぞれが機会を捉え、地域住民に対し事業の更なる周知を図る。

また、今後は地域共生社会の推進に向け、若い世代にも支え合い意識の醸成を図るため、市公式LINEでの発信等、新たな周知方法についても検討する。



担当包括	地域	地区人口、高齢化率、全世帯数等 (R3.3.31時点)	開始年度	第3層SC	地域での会議 ※第3層SC 他メンバー	集いの場タイプ・箇所数	集いの場以外の主な活動や動き等
新湊西 包括	庄西	860人、44.9%、368世帯 3自治会 市街地	H28	3人 民生・児童委員	第3層協議体会議(年2~3回)・全体会 振興会長(地区社協会長)、自治会長、民生・児童委員、コミセン職員 ヘルスポランテア、婦人会、老人クラブ、地区社協役員	コミセン+自治会型 2箇所	生活支援はケアネットでカバー、放課後児童とコラボ 喫茶「しょうせい」(給茶機設置)、庄西ちょこっとランチ (年4回)、きら100と脳トレサロンは2地区同時開催
	新湊	5694人、41.7%、2466世帯 15自治会 市街地	H30	7人 地区社協会長、民生委員	新湊地区支え合いネット「つながらんまいけ」(運営委員・推進員) 振興会長、自治会長、老人クラブ、民生・児童委員、コミセン職員 ボランティア、新湊地区サブコーディネーター会議(偶数月)	自治会型 11箇所	6つのブロック毎にサブコーディネーターを置き活動を展開 課題会議(R1.11月)実施し計画策定中 合同100歳体操会
	塚原	3090人、33.9%、1141世帯 9自治会 農村部	H30	5人 元振興会長、民生委員 管理栄養士、元教員	新湊地区支え合いネット「つながらんまいけ」(運営委員・推進員) 地区社協会長(センター長)、民生委員、管理栄養士、元教員	自治会型 9箇所	サロン、100歳グループ中心ではなく前期高齢者を中心 とした活動を模索(懐かしの映画の集い、カラオケサロン、 塩分調査、健康だより発行など)
	作道	5709人、27.5%、2151世帯 13自治会 農村部	H30	3人 地区社協会長 民生児童委員 コミセン職員	「作道校区声かけていかんまいけ」(推進員会議・全体会) 振興会長、自治会長、老人クラブ、民生児童委員、コミュニティセンター長 100歳体操代表者会議(年2回)	自治会型 12箇所	研修会企画により地区推進員及び地域住民の意識を高める ため、講演会・レク交流会を開催(年4回程度)
新湊東 包括	放生津	4714人、43.6%、2208世帯 24自治会 市街地	H30	10人 コミセン職員 100歳体操グループ代表者	第3層協議体会議 振興会長、地区社協会長、自治会長、民生児童委員	コミセン+自治会型 6箇所	課題会議や事業に介護事業所の参画 コミセンでの集いの場で介護事業所のミニ講座、食改と 共催によるシニアカフェ等の実施、市の出前講座
	片口	3773人、18.3%、1486世帯 13自治会 準工業地帯	R1	3人 コミセン職員 100歳体操グループ代表者	お喜楽快ネットワーク 振興会長、地区社協会長、自治会長、民生委員 老人クラブ連合会	自治会型 3箇所	「お喜楽快通信」の発行 マスクの作り方と材料・声かけお手紙の送付
	堀岡	2592人、33.1%、1033世帯 13自治会 準工業地帯	H29	10人 自治会集いの場代表者	地域支え合いネットワーク事業連絡会議(年3回) 振興会長、地区社協会長、集いの場代表、コミセン職員	自治会型 10箇所	幾つかの自治会で麻雀の集まり(男性)ができています 小学5年生と徘徊声かけ模擬訓練実施
	海老江	2720人、33.1%、1098世帯 6自治会 農村部	R2	6人 社協事務、振興会事務 民生委員、ヘルスポランテア代表 老連女性部長、集いの場代表	地域支え合いネットワーク事業連絡会議 振興会長、地区社協会長、集いの場代表、老人クラブ会長、サロン世話人 コミセン職員、ヘルスポランテア代表	自治会型	地域の関係機関との連携づくり(包括、介護施設等) サロン、長寿会活動と連携して企画を立案 各種の養成講座の開催(サポーター養成)
	本江	1865人、26.7%、694世帯 6自治会 農村部	R2	6人 民生児童委員、コミセン職員、 振興会役員、高齢者福祉推進員	第3層SC会議(月1回)	コミセン+自治会型	地域現状の情報分析、コミセンを地域相談所として 活用・PR(予定) 地域課題会議開催に向け、準備中
	七美	1373人、37.9%、540世帯 8自治会 農村部	H28	3人 地区社協会長、地域福祉推進員	カフェいっぶく庵 企画会議(スタッフ会議、月1回) スタッフ16名	コミセン型 コミュニティカフェ 「カフェ いっぶく庵」	共生型への志向(支援の必要な子どもの受け入れ) 「カフェいっぶく庵」への送迎サービス実施 生活支援はケアネットでカバー
小杉・下 包括	三ヶ	4929人、28.8%、2142世帯 22自治会 市街地	H28	6人 民生・児童委員 ヘルスポランテア	第3層SC会議(随時) 地域振興会常任顧問、民生委員、ヘルスポランテア	コミセン型 すこやかさんが 月1回相談会(包括)	一人暮らし高齢者等、要支援者宅に緊急連絡先マグネット の配布を計画、地区社協にて認知症サポーター講座を実施 文化祭で事業紹介の展示
	戸破	9455人、22.6%、3786世帯 29自治会 市街地	H29	4人 民生・児童委員、コミセン職員	第3層協議体会議(随時) 振興会長、地区社協会長、地域振興会役員、コミセン職員 にこにこカフェスタッフミーティング(3か月に1回)	コミセン型 ひばりにこにこカフェ 月1回相談会(民生委員・包括)	戸破くらし応援隊(有償ボランティア、チケット制)の実施 コミセンに交流・談話スペース整備 文化祭で事業紹介の展示
	大江	2096人、35.1%、778世帯 5自治会 農村部	R2	5人 民生・児童委員	第3層SC会議(随時)	自治会型 5箇所	第3層協議体で、事業の年度計画や事業の流れについて確認し 各町内会へ事業協力を依頼。地域課題会議開催に向け、準備 中。

担当包括	地域	地区人口、高齢化率、全世帯数等 (R3.3.31時点)	開始年度	第3層SC	地 域 で の 会 議 ※第3層SC 他メンバー	集いの場タイプ・箇所数	集いの場以外の主な活動や動き等
小杉 包括 下	下	1800人、33.3%、653世帯 6自治会 農村部	H28	3人	第3層SC会議(随時) 振興会事務局(コミセンター長)、コミセン職員 集いの場(100歳体操)代表者会議(年1回)、事業報告会(年1回)	自治会型 6箇所 全体交流会(年1回)	コミバス買い物ツアー実施 コミセンにて事業紹介展示 買い物等の一覧を作成
小杉南 包括	橋下条	2203人、19.8%、704世帯 8自治会 農村部	R2	7人 振興会長 振興会副会長 地区社協会長 コミセン職員	「ささえあい橋下条」会議 振興会、地区社協、コミセン職員、民生委員		第3層協議体準備会にて事業の進め方を検討中
	金山	1422人、37.1%、515世帯 6自治会 山間部	H29	4人 自治会集いの場代表者(ヘルス)	ふれ愛かなやま会議(月1回) ふれ愛かなやま委員会事務局、各集いの場代表	自治会型 4箇所 全体交流会(年1回⇒2回)	全体交流会に小学生との交流(室内ミニ運動会)を企画 文化祭での活動掲示 とくし丸の利用案内
	黒河	3164人、23.1%、1175世帯 7自治会 農村部	R1	4人 寿楽会副会長 コミセン職員(2名) ボランティアリーダー	地域支えあい協議会「地域でやらんまいけ」 振興会、地区社協、町内会長、民生委員、ボランティア、市議会議員等	コミセン型 サロン「やらんまいけ」	全戸アンケート調査実施 あいさつ運動「ひと声大作戦」、「目安箱」設置等、 準備中。
	池多	928人、28.4%、363世帯 5自治会 農村部	R1	3人 民生委員(2名) コミセン職員	地域支えあい協議会「ささえ愛 いけだ」 振興会、地区社協、民生委員、ヘルスボランティア等	コミセン型 集いの場「喫茶いけだ」 開設(月1回)	地域防犯や交通安全のための看板・イルミネーション等 の設置準備、移送手段の検討、移動スーパー誘致の検討
	太閤山	3347人、28.9%、1480世帯 12自治会 団地	R2	4人 元振興会長 民生委員	太閤山支えあい事業福祉会(仮) 振興会、コミセンセンター長、民生児童委員		第3層協議体準備会にて事業の進め方を検討中
	中太閤山	3239人、34.5%、1344世帯 14自治会 団地	H30	4人 ヘルスボランティア 社協役員	中太閤山地区コーディネーター会議(月1回) 振興会長、地区社協(会長、ケアネットチーム員)	新たな拠点型 (バスコ、集会所等) 2箇所	歌声喫茶の開催(不定期) 高齢者への訪問活動 振興会・地区社協と連携し、地域行事へ参加
	南太閤山	3180人、38.9%、1287世帯 14自治会 団地	H28	2人 地区社協副会長 元民生委員(看護師)	ボランティアスタッフ反省会(毎週) 元気みなみ会議(市・包括との連絡会議) ♡みなみボランティアスタッフ意見交換会(年1回)	コミセン型 住民型デイサロン 「支えあいネットワーク♡みなみ」	参加者が特技を生かし、主体的に「♡みなみ」の運営に 参加 生涯学習グループ、保育園、小中学生との交流
大門・大島 包括	浅井	2972人、26.3%、1016世帯 10自治会 農村部	H29	7人 地区社協会長、サロン代表者 ヘルスボランティア、食改 ボランティア	浅井支えあい協議会(年1~2回) 振興会長、自治会長、ボランティア、長寿会、民生委員 第3層SC会議(随時) ふれあい館ちよこサポ交流会(年1~2回)	コミセン型 浅井ふれあい館	週1回(午後)、浅井ふれあい館としてコミセンを全館解放 ちよこサポはヘルス、食改が中心
	水戸田	1407人、39.4%、495世帯 7自治会 農村部	R1	1人 100歳体操グループ代表者	水戸田ささえあい協議会 振興会長、社協会長、自治会長、民生児童委員 コミセンター長、コミセン職員	コミセン型	第3層協議体準備会にて事業の進め方を検討中
	二口	4320人、22.4%、1492世帯 10自治会 市街地	R2	1人 社協事務	二口地区支え合い協議会 きらきらネット会議(随時) 地域振興会、地区社協、民生児童委員、コミセンター長、コミセン職員		第3層協議体準備会にて事業の進め方を検討中
	大門	2392人、36.5%、989世帯 14自治会 市街地	R1	7人 振興会事務局長、振興会事務員 民生委員、ヘルスボランティア、 コミセンセンター長、自治会長	第3層SC課題推進会議 地域振興会、地区社協、民生児童委員、自治会長、コミセンター長 長寿会、ボランティア、老人クラブ等	コミセン+自治会型 大門ふれあいサロン 2箇所	月1回イベントを予定
	大島	11151人、27.1%、4123世帯 24自治会 市街地	H28	5人 自治会区集いの場代表者	第3層SC課題推進会議	自治会型 5箇所 合同集いの場(年1回)	地域ふれあいサロンを核に自治会ごとに活動を展開

# 射水市

# 地域支え合いネットワーク事業

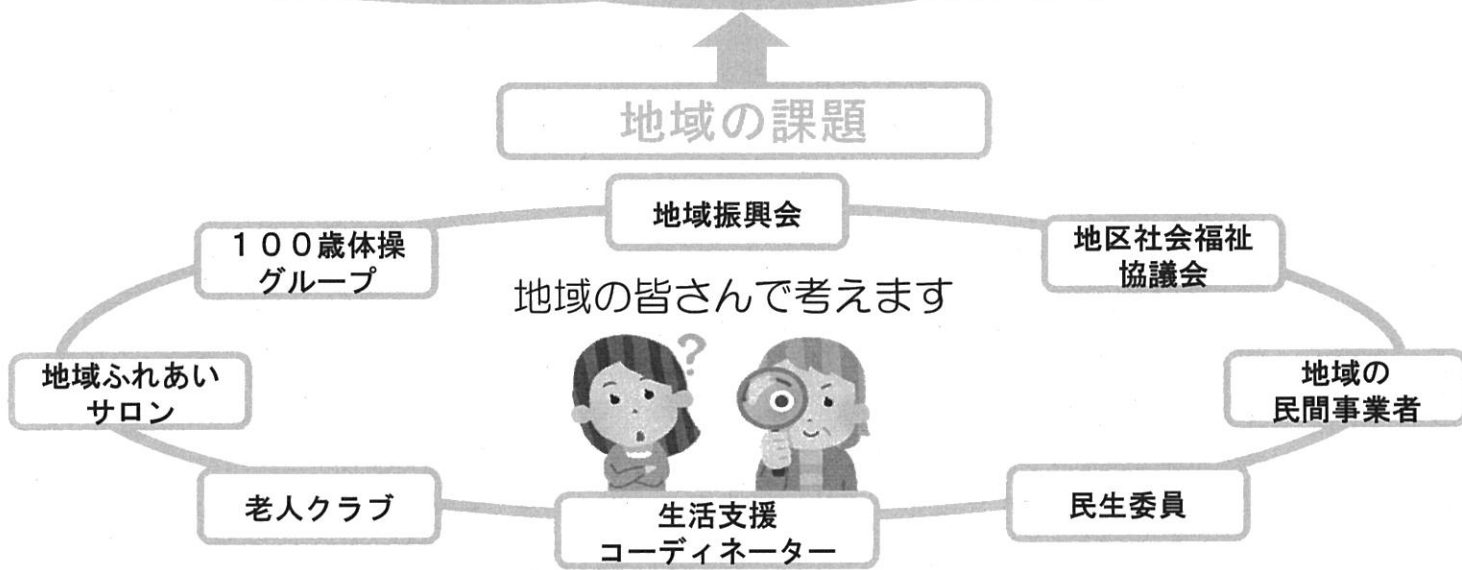
地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合いができる地域のつながりを作ります。

## 目指すもの

- 1 高齢者の健康寿命を伸ばそう
- 2 要支援者の重度化を防ごう
- 3 見守りあい、助けあいができる地域を維持しよう

いつまでも安心して暮らし続けられる地域



地域での支え合いの仕組みづくりを

## 「生活支援コーディネーター」

がお手伝いします！

生活支援コーディネーターは、人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人です。

### 具体的な役割

- ・地域内の各種団体との連絡調整をする。
- ・地域の困りごと(困っている人)を適切な地域資源(地域の居場所や福祉サービス)につなげる。等

### 地域の困りごと (ニーズ)

- 生活の困りごと
- 気軽に集える場所がない
- 住民同士の交流が少ない
- 活動の担い手不足
- 買い物・通院が大変

### サービス・活動 (地域資源)

- 地域のボランティアによる助け合い
- 地域の居場所集いの場
- 世代間交流の機会を創出
- 地域の人材発掘後継者育成
- 移動販売車の導入 地域の商店との連携

つなぐ

# 各地域で様々な活動が展開されています

高齢者の団らんの場  
『ちょこっとランチ♪』



健康意識の醸成  
『減塩運動』



健康寿命を伸ばそう！  
『100歳体操』



## つながりづくりは、 安心の地域づくり

高齢者と子どもと…  
世代を超えた交流づくり



男性もたくさん  
参加されています！



ちょっとした困りごとを  
助け合うしくみづくり



射水市内の各地域で広まっている支え合いの活動は、『地域支え合いネットワーク事業活動事例集』にまとめ、下記の窓口にて配布しています。その他、事業に関すること等、お気軽にお問合せください。

新湊西地域包括支援センター  
電話：83-7171  
住所：朴木211番地1(特別養護老人ホーム射水万葉苑内)

新湊東地域包括支援センター  
電話：86-2125  
住所：七美891番地(特別養護老人ホーム七美ことぶき苑内)

小杉・下地域包括支援センター  
電話：55-8217  
住所：大江333番地1(特別養護老人ホーム大江苑内)

小杉南地域包括支援センター  
電話：56-8725  
住所：中太閤山18丁目1番地2(特別養護老人ホーム太閤の社内)

大門・大島地域包括支援センター  
電話：52-0800  
住所：中村20番地(特別養護老人ホームこぶし園内)

大島在宅介護支援センター(射水市社会福祉協議会)  
電話：51-6010  
住所：大島北野33番地

発行：射水市役所地域福祉課地域ケア推進係

電話：0766-51-6625

## 第3層生活支援コーディネーター研修会について

**1 趣旨**

少子高齢化・人口減少が社会的課題となっている状況において、地域での  
支え合い体制を推進するため、地域内の各種団体間の連絡調整等を担う第3  
層生活支援コーディネーターを対象とした情報交換の場として開催するもの。

**2 対象**

第3層生活支援コーディネーター又は第3層生活支援コーディネーターと  
して今後活動が見込まれる者

**3 日時・場所**

令和3年7月26日(月) 午後1時30分から午後3時まで  
救急薬品市民交流プラザ ふれあいホールにて

**4 内容**

- (1) 地域共生社会の実現に向けた事業展開及び地域づくり計画表について  
これまでの高齢者を中心とした「地域包括ケアシステム」の構築から、  
地域の誰もがつながり支え合う「地域共生社会」の実現に向けた流れや、  
地域課題会議から地域づくり計画表作成までの流れ等を、市地域福祉課か  
ら説明した。
- (2) 第3層生活支援コーディネーターによる活動紹介  
中太閤山地区の第3層生活支援コーディネーター4名が、地域振興会と  
連携して様々な活動を展開している様子や地域づくり計画表への関わり  
方等を紹介した。
- (3) 情報交換会  
テーマを「地域づくりにおける第3層生活支援コーディネーターの活動  
について」とし、中太閤山地区第3層生活支援コーディネーターの活動紹  
介を聞いた感想や、今後地域でどのような活動に取組みたいか等を話し合  
った。(※新型コロナウイルス感染症対策のため、前後2名での情報交換  
とした。)

(4) 全体発表及び質疑応答

情報交換会を踏まえ、感想等を発表していただいた。住民主体の移送サービスや、移送に係る保険への質問、生涯学習事業との連携が必要、等の意見があった。

(5) 補助金に係る留意事項説明

補助金に係る留意事項や提出書類の記載方法等を市地域福祉課から説明した。

5 参加者 57名

6 感想（アンケート結果から一部抜粋）

- ・地域課題会議の重要性を感じた。
- ・体操だけでなく、他の地域課題にも目を向けていかねばならないと感じた。
- ・各地域の取組事例を具体的に知りたい。
- ・第3層生活支援コーディネーターの立ち位置を確立するべきと感じた。

## 射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会委員名簿(任期:令和元年10月1日～令和3年9月30日)

	団体名	役職	委員名
高齢者福祉に関し 識見を有する者	射水市社会福祉協議会	会長	門田 晋
	射水市老人クラブ連合会	会長	若林 忠雄
	富山福祉短期大学	社会福祉学科長・教授	宮嶋 潔
地域における連携 及び支援体制の関 係者	射水市地域振興会連合会	常任理事	佐野 幸弘
	射水市民生委員児童委員協議会	会長	中川 由紀子
	公益社団法人射水市シルバー人材センター	事務局次長	牧野 園美
	射水市ボランティア連絡協議会	副会長	山崎 京子
介護サービス提供 事業者	社会福祉法人 小杉福祉会	特別養護老人ホーム 太閤の杜 施設長	松浦 佳紀
	社会福祉法人 射水万葉会	福祉プラザ七美デイ サービスセンター 管理者	森山 哲充
民間企業関係者	射水商工会議所	事務局長	砂原 良重
	射水市商工会	事務局長	武部 賢昭
地域包括支援セン ターの代表者	新湊東地域包括支援センター	所長	富田 克実

協議会 会長	宮嶋 潔
協議会 副会長	門田 晋